

2026年8月25日

報道関係各位

GMOペパボ株式会社

**APIキー1つでAnthropic、OpenAI、Google など 14 社の
AIモデルをスムーズに導入
『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』提供開始
～最安モデルの自動選択、トークン利用量の可視化、円建てコストをワンストップで～**

GMOインターネットグループのGMOペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎 以下、GMOペパボ）は、複数のAIモデルを1つのAPIキーで利用できるマネージドAIゲートウェイ『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』（URL：<https://lolipop.jp/ai/gateway/>）の提供を、2026年8月25日（火）より開始いたします。

本サービスは、Anthropic（Claude）、OpenAI（ChatGPT）、Google（Gemini）の主要なAIプロバイダなど、14社のAIプロバイダが提供する大規模言語モデル（LLM）を利用できるようにするものです。これらには『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』が発行するAnthropicおよびOpenAI互換の統一APIを通じてアクセスします。

利用者はプロバイダごとに異なるAPI仕様へ個別に対応することなく、用途やコストに応じてAIモデルを自在に切り替えることができます。トークン消費量やコストをリアルタイムで把握できるダッシュボードを備え、チーム単位でのトークン利用量管理・予算制限の設定も可能です。初期費用・月額基本料は無料で、クレジット（前払い）を購入し、利用したAIモデルの料金に充当する従量制でご利用いただけます。



【提供開始の背景】

AIの業務活用が急速に進み、多くのAIプロバイダが特徴の異なるAIモデルを提供する中、業務の精度向上やコストの最適化を図るうえで、用途に応じた複数のAIモデルを使い分ける必要性が高まっています。一方で、プロバイダごとに異なるAPI仕様への対応、複数契約の管理、利用コスト把握、チームの利用状況監視といった、運用面での負担が伴うことも事実です。こうした課題に対応するAIゲートウェイサービスは、海外を中心に普及が進んでいますが、日本円でのコスト管理や日本語でのサポートに対応したサービスは提供されていないのが現状です。

GMOペパボは、「ロリポップ！レンタルサーバー byGMOペパボ」で培ったサーバー運用の知見を活かし、「ロリポップ！AIエージェントクラウド byGMOペパボ」、「ロリポップ！デプロイナウ byGMOペパボ」、「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」など、AIを使う人・AIエージェントのための国産インフラを相次いで提供^(※1)してまいりました。

『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』は、こうしたインフラ提供の実績を土台に、AIモデルの導入・運用における課題を解消する国産サービスとして提供するものです。

(※1)

OpenClawを専門知識なしで利用可能に！『ロリポップ！AIエージェントクラウド byGMOペパボ』を提供開始～自律でタスクを完結させるAIエージェントの利用を複雑なサーバー構築なしで実現～（2026年4月22日）

URL：<https://pepabo.com/news/press/202604221100/>

AIと作ったWebアプリをすぐに公開できるホスティングサービス「ロリポップ！デプロイナウ byGMOペパボ」提供開始～インフラ知識不要、ワンコマンドで公開まで完結～（2026年7月2日）

URL：<https://pepabo.com/news/press/202607021300/>

国産ゼロトラスト接続を、個人でも無料から「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」を 7/15（水）提供開始～専門知識不要、離れた場所の端末やデータをひとつのネットワークに～（2026年7月15日）

URL：<https://pepabo.com/news/press/202607151530/>

【『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』概要】

サービス名	ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ
提供開始日	2026年8月25日（火）
対応AIプロバイダ	Anthropic、Google、OpenAI、Amazon、Meta、NVIDIA、Alibaba、DeepSeek、MiniMax、Mistral、Moonshot AI、Writer、xAI、Z.AI
料金	初期費用・月額基本料無料。 クレジット（前払い）を購入し、利用したAIモデルの料金に充当する従量制。 * モデル利用料は各AIプロバイダの提供価格に準拠。 * クレジット購入時に5%のプラットフォーム手数料が発生します。
サイトURL	https://lolipop.jp/ai/gateway/

【『ロリポップ！AIゲートウェイ byGMOペパボ』の主な特徴】

■コード変更不要、AnthropicおよびOpenAI互換の統一APIで即導入

既存のAnthropicおよびOpenAI対応アプリケーションやツールのAPIエンドポイントとAPIキーを差し替えるだけで、そのまま利用を開始できます。14社のAIプロバイダが提供するモデルに、1つのAPIキーでアクセスが可能です。

■コスト最安モデルの自動選択

ユーザーが指定したモデルの中から、トークン単価（入力・出力の合計）が最安のモデルを自動で選択し、リクエストを振り分けます。優先するモデルや指定したモデルが利用できない場合の代替先のカスタマイズもプロジェクトごとに設定できます。

■トークン利用量・コストの円建てリアルタイム可視化

すべての利用料金を日本円で表示します。ダッシュボードでリクエストごとのトークン消費量、利用モデル、コストをリアルタイムで確認できます。

■ チーム単位の予算管理とガードレール

プロジェクトごとにAPIキー、予算、利用ルールを分離できます。APIキーごとに月次クレジット上限（チームや用途ごとの予算管理）、モデル制限（利用可能なモデルのホワイトリスト指定）、レートリミット（1分あたりのリクエスト数制限）などのガードレール（利用制限ポリシー）を設定できます。

■ 既存APIキーをそのまま活用できるBYOK（Bring Your Own Key）対応

お手持ちのAIプロバイダのAPIキーをそのまま登録し、ゲートウェイ経由で利用することも可能です。APIキーは暗号化し管理されます。BYOK利用時にはAIモデルの利用料はお手持ちのアカウントに直接請求されます。すでにAIプロバイダと直接契約しているユーザーも、プロジェクト管理・コスト可視化・ガードレールの機能を利用できます。

■ 企業利用に対応する高度なセキュリティ

APIキーの暗号化管理、リクエスト/レスポンスのログ管理など、企業利用に求められるセキュリティ要件に対応しています。

■ セマンティックキャッシュ^(※2) によるトークン消費の削減（2026 年内提供開始予定）

同じ趣旨のリクエストが複数回送信された場合、過去のレスポンスをキャッシュから返すことで、トークン消費とAPIコストの削減を削減します。完全一致ではなく意味の類似度に基づいて判定するため、表現が異なる同趣旨の質問にも対応します。

(※2) 意味の類似性に基づいて過去の応答を再利用する仕組み

【今後の展望】

今後は、対応モデル・プロバイダの継続的な追加に加え、利用量に応じた後払い課金プランの提供、エンタープライズ向けのSLA保証プランなど、幅広いニーズに対応するサービスの拡充を進めてまいります。

将来的には、『ロリポップ！レンタルサーバー byGMOペパボ』が提供する、動かす（AIEージェントクラウド）・届ける（デプロイナウ）・つなぐ（ゼロトラストリンク）・使う（AIゲートウェイ）で構成されるAIインフラ全体を統合管理する基盤として、国内の事業者・開発者がデータ主権を確保しながらAIを活用できる環境の提供を目指します。

【GMOペパボのAIEージェント対応について】

GMOペパボは「AIEージェントと、もっとおもしろくできる。」を掲げ、ホスティング、EC、ハンドメイドマーケットなどの各サービスにおいてAIEージェント対応を推進しています。対応サービスの一覧と最新の取り組みは、GMOペパボのAI機能・サービス紹介ページ（URL：<https://pepabo.com/ai>）をご覧ください。

pepabo.com/ai GMOペパボ

Ai エージェントと、もっとおもしろくできる。



【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社

広報室 伊早坂

E-mail : pr@pepabo.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 倉田

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>**【GMOペパボ株式会社】（URL : <https://pepabo.com/>）**

会 社 名	GMOペパボ株式会社（東証スタンダード 証券コード：3633）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事 業 内 容	■ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業 ■EC支援事業 ■ハンドメイド事業
資 本 金	2億6,222万円

【GMOインターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMOインターネットグループ株式会社（東証プライム 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■インターネットインフラ事業 ■インターネットセキュリティ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50億円

Copyright (C) 2026 GMO Pepabo, Inc. All Rights Reserved.